

報道関係者各位

2020年10月20日
日本フードデリバリー株式会社

2020年、ウィズコロナ時代における忘年会への意識調査 望まれていることは万全な感染症対策

法人向けのフードデリバリーサービス「くるめし弁当」「シェフコレ」を運営する日本フードデリバリー株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役：石川 聡）は「くるめし弁当」「シェフコレ」の会員を対象に、2020年、ウィズコロナ時代における忘年会に対する意識調査を行いました。その結果をご報告します。

■ アンケート調査実施の背景

2020年、新型コロナウイルスの感染拡大により私たちの日常は大きく変化しました。新しい生活様式に基づいた日常生活で迎える初めての年末、昨年までは当たり前のように行われてきた忘年会も形を変えるのではないかと考え、ウィズコロナ時代の忘年会についてどのように考えられているか調査すべく、アンケート調査を実施しました。日本フードデリバリーが運営している「くるめし弁当」「シェフコレ」では、法人のお客さまへ食事を提供するケースも多いため、調査結果を基にサービスの運営に活かしていきます。

■ 調査サマリ

- ・約半数の人が、忘年会の参加により新型コロナウイルスへの感染リスクが高まると回答。
- ・今年職場の忘年会が開催された場合に参加したくない、と答えた人は24.6%となった。
- ・参加したくない、と答えた人の理由で最も多かったのは「新型コロナウイルスへの感染が不安だから」（88.6%）となった。
- ・忘年会の開催場所について望ましいものを尋ねる問いに対し、回答者全体では、「飲食店」（44.8%）「オフィス」（33.7%）「オンライン」（24.6%）の順となった。年代ごとの回答を見てみると20代、30代では「オフィス」と答えた人の割合が「飲食店」を上回る結果となった。
- ・忘年会の時間の長さについて望ましいものを尋ねたところ、82.2%の人が2時間未満の回答を選択した。望ましい開催場所別に回答を見てみると、「飲食店」と答えた人のおよそ7割が1時間30分以上の回答を選択したのに対し、「オフィス」「オンライン」と答えた人は1時間30分未満の回答を選択した人が半数以上を占め、開催場所によって望む時間の長さが異なることが判明した。
- ・忘年会を開催する時間帯について望ましいものを尋ねたところ、就業時間内の午前中・ランチタイム・夕方、の開催を望む人と、終業後の開催を望む人の割合が、約半々という結果になった。
- ・忘年会1回あたりの予算について望ましい金額を尋ねたところ、2000円～3000円未満の回答が最多となった。5000円未満の選択肢を選んだ人の割合が約9割と大半を占めた。
- ・忘年会で重視するポイントを尋ねる問いに対し、75.7%の人が「感染防止対策を行っている」を選択した。次いで、「料理やドリンクの味」（50.1%）「参加するメンバー」（33.6%）という結果となった。

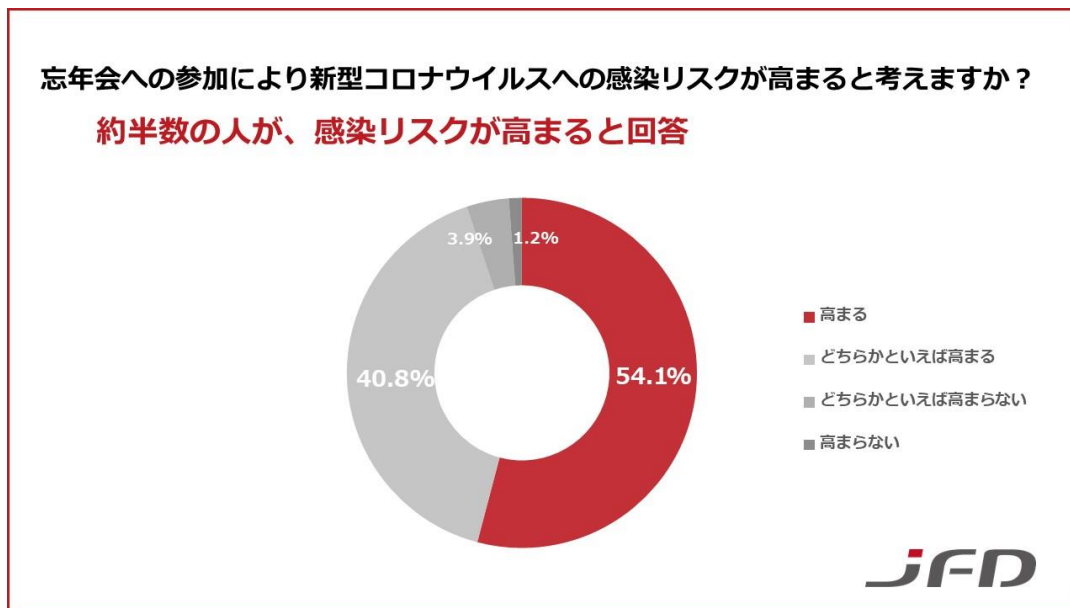
●●本件に関するお問い合わせ先●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp

■ 調査結果

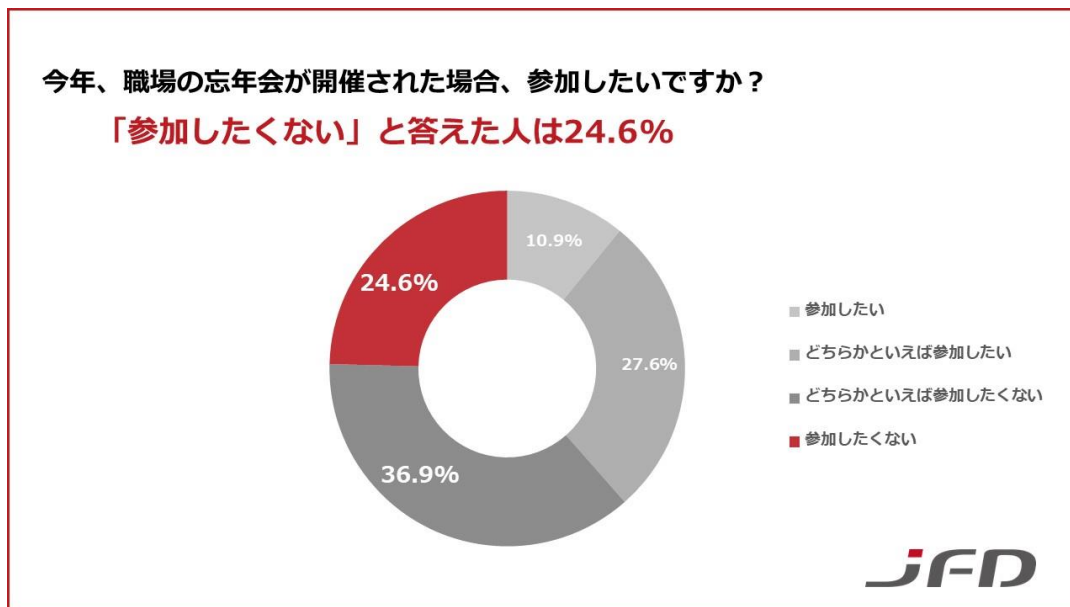
○ 忘年会への参加による新型コロナウイルスへの感染リスクについての意識

およそ半数の人が、感染リスクが高まると回答しました。多くの人が、従来の忘年会の様式では感染リスクが高いと考えていることが伺えます。



○ 2020年、職場の忘年会への参加に対する意識

24.6%の人が、参加したくないと回答しました。



また、参加したくないと回答した人の理由の大半が、新型コロナウイルスへの感染が不安だからという結果になりました。

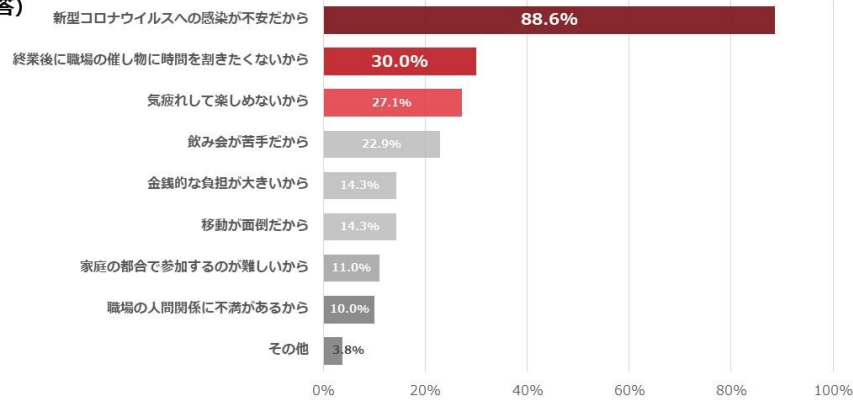
●● 本件に関するお問い合わせ先 ●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp

忘年会に【参加したくない】理由

※今年、職場の忘年会が開催された場合「参加したくない」と答えた人が対象

(複数回答)

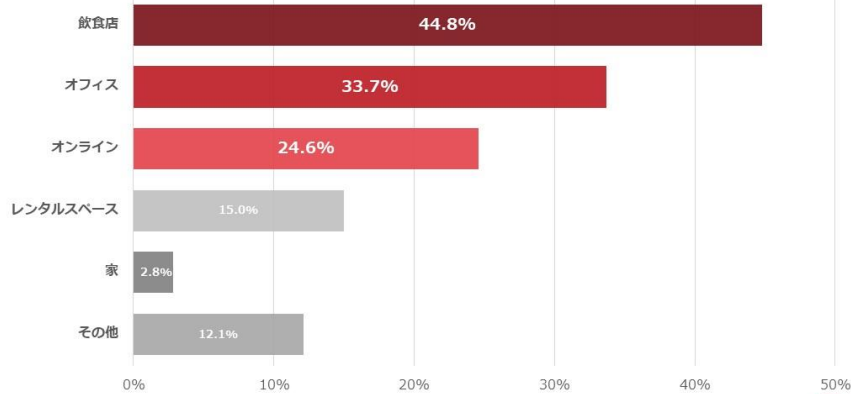


○開催場所への意識

忘年会の開催場所について望ましいものを尋ねる問いに対し、回答者全体では、「飲食店」(44.8%)「オフィス」(33.7%)「オンライン」(24.6%)の順となりました。

忘年会の開催場所として望ましい場所はどこですか？【全体】

(複数回答可)



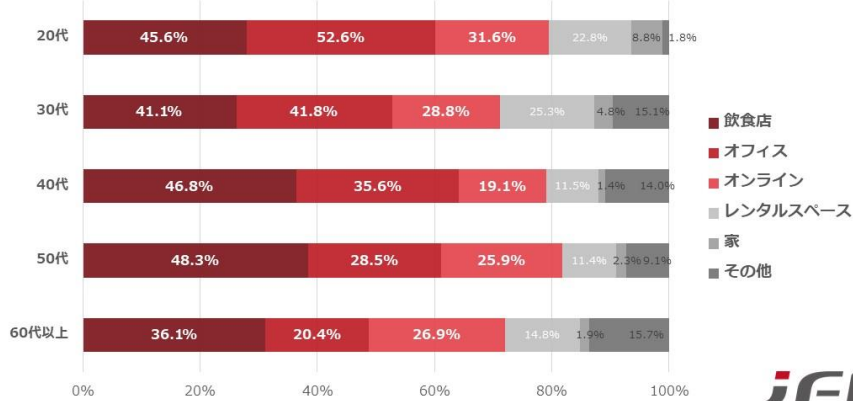
また、年代ごとの回答をしてみると 20 代、30 代では「オフィス」と答えた人の割合が最多となり、「飲食店」を上回る結果となりました。40 代以上では「飲食店」の回答が最多となりました。

●●本件に関するお問い合わせ先●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp

忘年会の開催場所として望ましい場所はどこですか？【年代別】

**20代、30代では「オフィス」の回答が最多、
40代以上では「飲食店」の回答が最多という結果に**


「飲食店」を回答した理由（一部抜粋）

- ・準備等手間が最小限となる為。
- ・日常とは異なる場所で、気分転換を込めて行いたいと考えています。その場合、テラス席など密を避けた場所を選びたいです。
- ・飲食店を盛り上げたいから。好きなお店がいくつか閉店してしまい悔しいので。
- ・今時の飲食店は感染症対策がしっかりされていると思うし、お店を応援したいから。
- ・衛生対策など実施している店舗を選択すれば、コロナ感染のリスクも低減できるのではないかと思います。

食事の手配が必要ないことや、十分な対策を行っている飲食店であれば感染のリスクが少ないという意見が多く見られました。また、飲食店の売上に貢献したいという意見も見られました。

「オフィス」を回答した理由（一部抜粋）

- ・限られた人との接触になるので、感染リスクも抑えられる。移動もなく、出費も無駄なく控えることができるので好ましい。
- ・気楽に参加・帰宅でき、人数管理等幹事も楽なため。
- ・衛生管理状態を知っているから安心できる。他所でやる場合はウィルス対策の頻度や程度を信用できない。
- ・場所を移動するストレスが無いのと、途中からでもいつも会社にいる感覚で参加できるのでオフィスが良い。
- ・ソーシャルディスタンスの確保、長時間にならない。

不特定多数の人と接触がないため感染リスクを低減できるという意見、移動がなく参加しやすい点や費用を抑えることができる点をメリットとする意見が多く見られました。

「オンライン」と回答した理由（一部抜粋）

- ・開催しやすいこと、オンラインにすることで接触による感染リスクを減らせると思うため。
- ・感染症対策とコミュニケーションを兼ねてであれば有用だと思います。
- ・人と関わり合うことは会えたほうが良いが、コロナでワクチンなどの対策が万全と言えない現在では感染リスクの低いオンラインが望ましい。
- ・安全面を考えると、一番妥当だと思うのと、自分で食べるものをコントロールできるから。
- ・在宅勤務・出張者等、皆さん自由に参加可能な為。

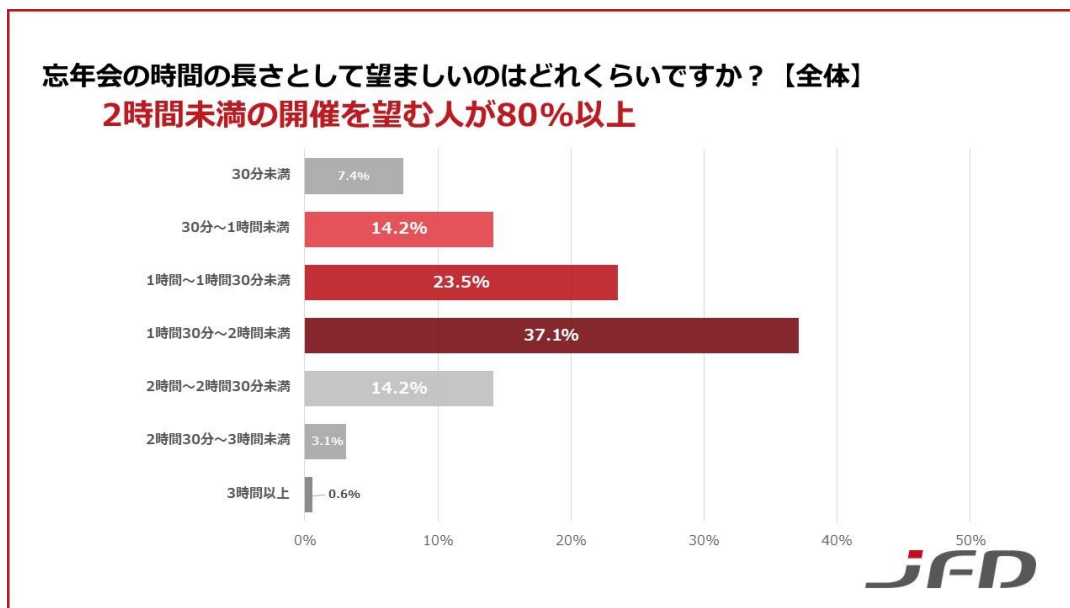
●●本件に関するお問い合わせ先●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp

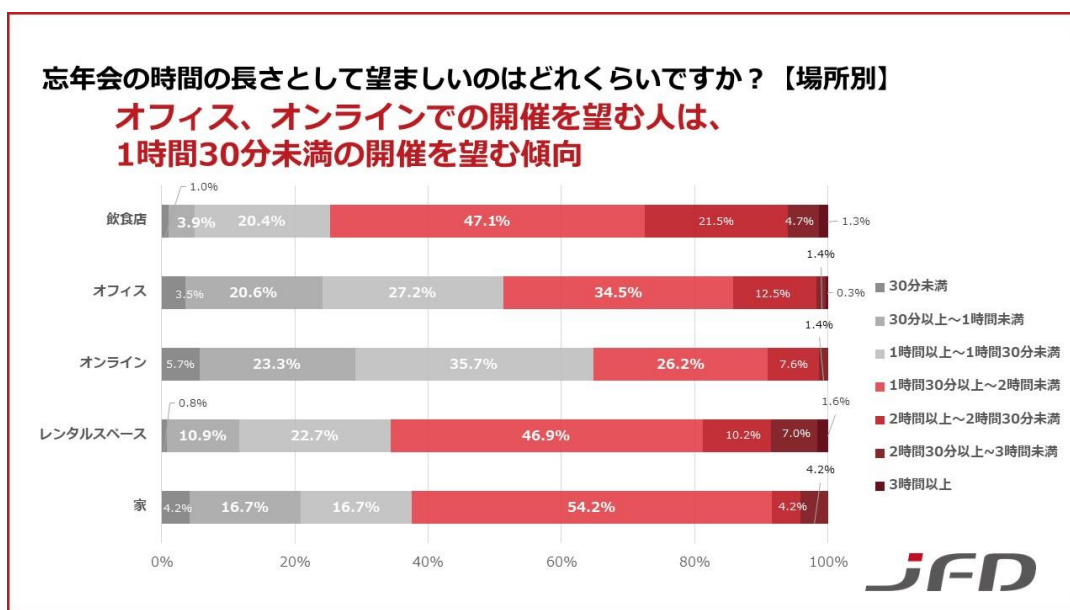
感染防止対策のためという意見が多く見られました。その他、出勤状況や家庭の都合などに影響を受けにくく色々な立場の人が参加しやすいという意見も見られました。

○開催時間への意識

忘年会の時間の長さについて望ましいものを尋ねたところ、82.2%の人が 2 時間未満の回答を選択する結果となりました。



望ましい開催場所別に回答を見てみると、「飲食店」と答えた人のおよそ7割が1時間30分以上の回答を選択したのに対し、「オフィス」「オンライン」と答えた人は1時間30分未満の回答を選択した人が半数以上を占め、開催場所によって求められる時間の長さに差があることが分かりました。

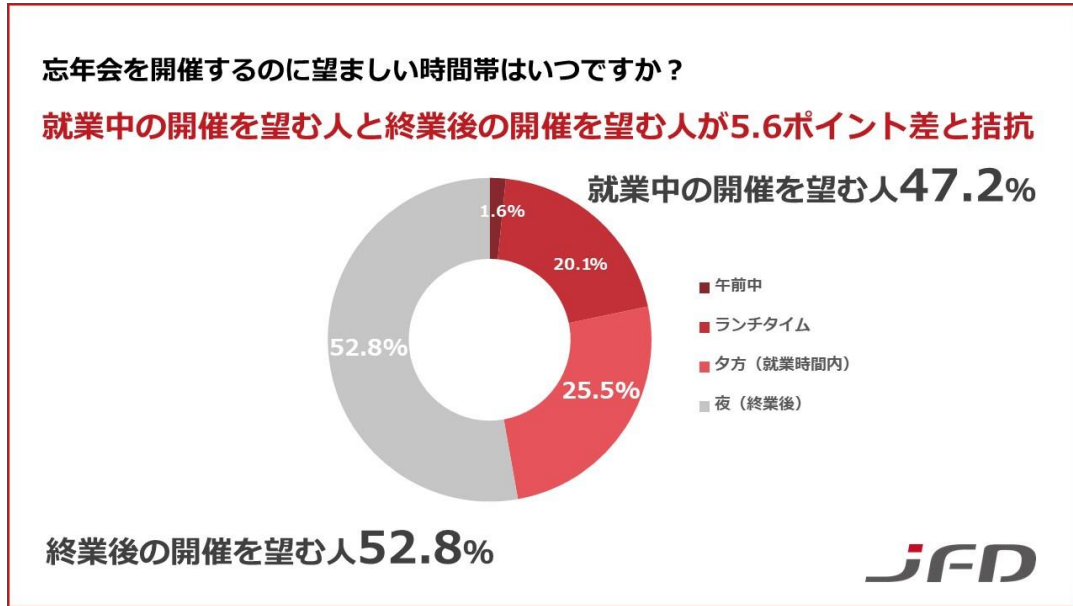


●●本件に関するお問い合わせ先●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp

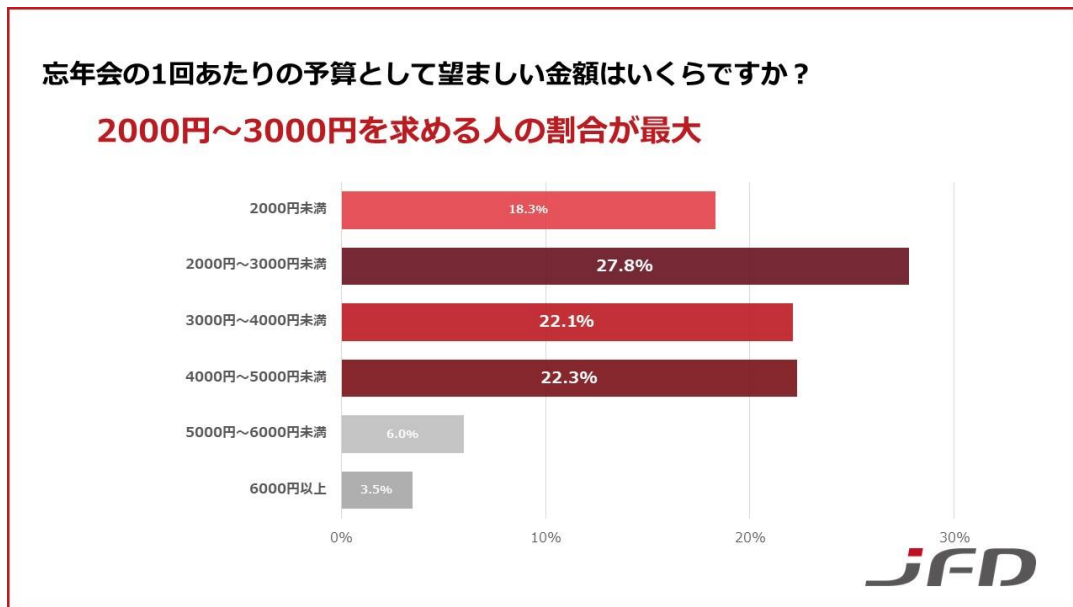
○開催する時間帯への意識

忘年会を開催する時間帯について望ましいものを尋ねたところ、就業時間内の午前中・ランチタイム・夕方、の開催を望む人と、終業後の開催を望む人の割合が、約半々という結果になりました。



○1回あたりの予算に対する意識

忘年会1回あたりの予算について望ましい金額を尋ねたところ、2000円～3000円未満の回答が最多、5000円未満の選択肢を選んだ人の割合が約9割と大半を占める結果となりました。

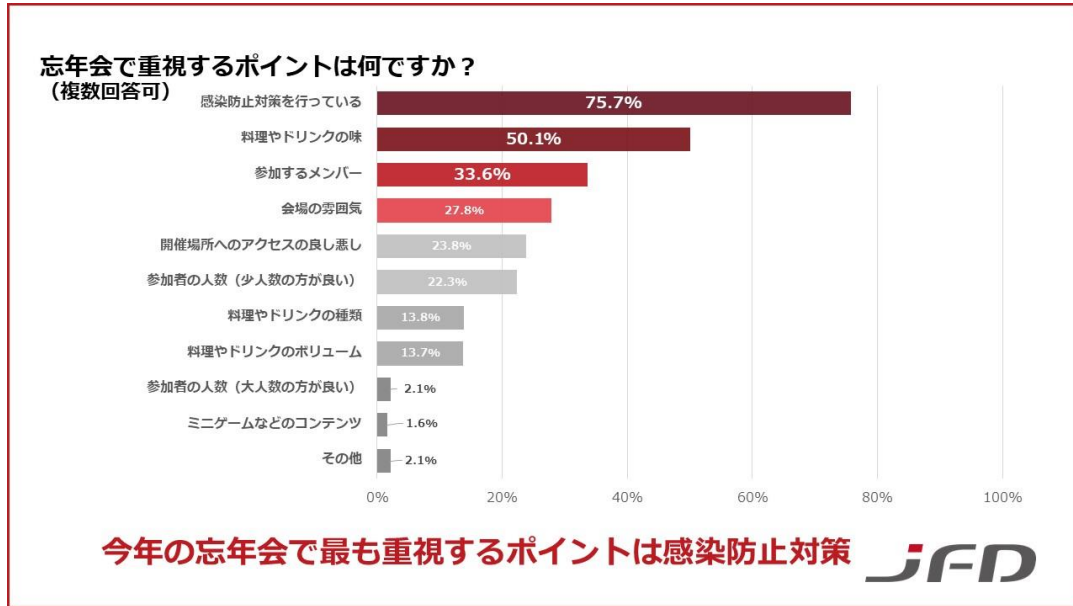


●●本件に関するお問い合わせ先●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp

○忘年会で重視するポイント

忘年会で重視するポイントを尋ねる問いに対し、「感染防止対策を行っている」（75.7%）が最多となりました。次いで、「料理やドリンクの味」（50.1%）「参加するメンバー」（33.6%）の回答が続く結果となりました。



■アンケート調査結果を受けて

アンケートを通じて、多くの方が新型コロナウイルスへの感染を避けるための行動をしようという意識を持っていることを再認識しました。今年は感染拡大を防ぐために忘年会をしない、という方も多くいらっしゃるかと思います。一方で、アンケート調査において感染に気を付けながら開催したいという意見も寄せられたことを受け、オンラインの活用、対面での忘年会を開催する場合は基本的な感染防止対策（3密の回避、身体的な間隔の確保、こまめな換気、参加者の体調管理、料理の個々提供 など）を行った上で、不特定多数との接触のないオフィス等で行う短時間の忘年会が、例年よりも増加すると考えています。また開催される時間帯も夜だけでなく、就業時間内の活用も増え、ランチタイムやミーティングを兼ねた形など多岐に渡ることを予想しています。昨年までの忘年会と比較すると、1回あたりの参加人数は少なくなり、部署やチームごとなど少人数での開催になるのではないかと考えています。日本フードデリバリーでは、そのような要望を持つお客さまの希望に沿えるよう、サービスの改善を進めていくと同時に、感染リスクを低減しつつ開催できる新しい忘年会の形を模索、提案していきます。

■調査概要

「ウィズコロナ時代の忘年会に対する意識調査」

調査対象：全国、20歳以上の「くるめし弁当」「シェフコレ」会員 男女 852人

調査方法：インターネットを用いたアンケート調査

調査期間：2020年10月7日（水）～10月13日（火）

●●本件に関するお問い合わせ先●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp

◆「くるめし弁当」とは

「くるめし弁当」(<https://www.kurumesi-bentou.com/>)は、500 店舗以上、12,000 商品以上を掲載している宅配弁当のポータルサイトです。会議やロケ・イベントなど多様なシーンで、用途や予算に応じた宅配弁当をご注文いただけます。

◆「シェフコレ」とは

「シェフコレ」(<https://www.chef-colle.com/>)は、パーティー料理専門のポータルサイトです。現在 75 店舗以上、700 件以上のプランを掲載しています。懇親会やイベント、パーティーなどで、多様なジャンルのケータリング・オードブルをお楽しみいただけます。

【日本フードデリバリー株式会社 概要】

所在地：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-10-12 新大宗ビル 3 号館 9F

代表者：代表取締役 石川 聡

WEB サイト：<https://www.jfd.co.jp/>

事業概要：法人向けフードデリバリー事業 「くるめし弁当」「シェフコレ」

資本金：7,625 万円（資本準備金を含む）

設立年月日：2010 年 8 月 26 日

●●本件に関するお問い合わせ先●●

日本フードデリバリー株式会社 広報担当：鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp